



平成25年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年4月3日
上場取引所 東

上場会社名 マルカキカイ（株）
コード番号 7594 URL <http://www.maruka.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）竹下 敏章
問合せ先責任者 （役職名）取締役兼執行役員管理本部長 （氏名）飯田 邦彦 TEL 072-625-6551
四半期報告書提出予定日 平成25年4月9日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年11月期第1四半期の連結業績（平成24年12月1日～平成25年2月28日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第1四半期	10,205	8.2	409	△22.5	526	△10.7	255	△11.7
24年11月期第1四半期	9,430	22.2	528	137.2	590	124.6	289	80.1
(注) 包括利益	25年11月期第1四半期		476百万円 (24.6%)		24年11月期第1四半期		382百万円 (67.0%)	

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第1四半期	28.21	—
24年11月期第1四半期	31.93	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年11月期第1四半期	29,278	14,242	47.2	1,522.92
24年11月期	28,174	13,866	47.8	1,486.38
(参考) 自己資本	25年11月期第1四半期	13,805百万円	24年11月期	13,474百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	9.00	—	11.00	20.00
25年11月期	—	—	—	—	—
25年11月期（予想）	—	10.00	—	11.00	21.00

（注）直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年11月期の連結業績予想（平成24年12月1日～平成25年11月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	21,500	7.1	1,124	1.3	1,230	1.9	630	1.7	69.50
通期	44,500	6.0	2,400	3.8	2,550	2.2	1,400	2.5	154.43

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年11月期 1 Q	9,327,700株	24年11月期	9,327,700株
② 期末自己株式数	25年11月期 1 Q	262,359株	24年11月期	262,359株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年11月期 1 Q	9,065,341株	24年11月期 1 Q	9,065,421株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済対策の効果の期待などから、為替が円安基調になり、株価の上昇など、景気回復の兆しがみられました。アジア・中国経済におきましては、成長率に鈍化はみられますが、底堅く推移いたしました。一方、アメリカ経済は、雇用や住宅問題の改善などを背景に、緩やかな回復基調でありました。

このような状況の中で、当社グループは、日米中亜の4極体制の力を結集し、真のグローバル企業を目指すべく、各国間取引の拡大、海外商品の発掘、海外サービスの充実を推し進めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,205百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は409百万円（同22.5%減）、経常利益は526百万円（同10.7%減）、四半期純利益は255百万円（同11.7%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(産業機械)

産業機械部門では、自動車業界向けが好調に推移しましたが、前期におけるタイの洪水復興特需の反動もあり、売上高は微増となりました。また、営業利益におきましては、営業部門の人員増強で人件費が増加いたしました。

この結果、当部門の売上高は8,423百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は493百万円（同24.5%減）となりました。

(建設機械)

建設機械部門の環境は依然として厳しい状況ではありますが、東北の復興需要と基礎業界向けにクレーン・基礎機械の販売が堅調でありました。

この結果、当部門の売上高は1,772百万円（前年同期比76.3%増）営業利益は89百万円（同129.2%増）となりました。

(その他)

当セグメントは、保険部門の業績を示しております。

当部門の売上高は9百万円（前年同期比38.1%増）、営業利益は3百万円（同2,671.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産・負債及び純資産の状況

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は29,278百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,103百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の減少（前期末比1,942百万円減）、有価証券の増加（同2,800百万円増）、投資有価証券の増加（同241百万円増）によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は15,035百万円となり、前連結会計年度末と比較して727百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加（前期末比656百万円増）、電子記録債務の増加（同594百万円増）、未払法人税等の減少（同419百万円減）によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は14,242百万円となり、前連結会計年度末と比較して375百万円増加いたしました。これは主に、当第1四半期純利益の計上（255百万円）、剰余金の配当（99百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（前期末比88百万円増）、為替換算調整勘定の増加（同87百万円増）によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年11月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成25年1月15日の「平成24年11月期決算短信」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① たな卸資産の評価方法

実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

② 固定資産の減価償却の方法

定率法を採用している固定資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

③ 税金費用の計算方法

税金費用の計算については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,544,756	5,602,608
受取手形及び売掛金	10,227,946	10,271,769
電子記録債権	94,488	205,210
有価証券	300,000	3,100,043
商品及び製品	1,567,932	1,691,025
仕掛品	8,234	7,952
原材料及び貯蔵品	5,645	5,610
繰延税金資産	170,366	182,093
その他	1,687,990	1,400,215
貸倒引当金	△42,092	△54,161
流動資産合計	21,565,267	22,412,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,121,403	1,327,338
減価償却累計額	△498,001	△508,611
建物及び構築物(純額)	623,401	818,726
機械装置及び運搬具	282,857	294,410
減価償却累計額	△262,462	△272,693
機械装置及び運搬具(純額)	20,395	21,717
工具、器具及び備品	263,178	271,217
減価償却累計額	△213,725	△222,228
工具、器具及び備品(純額)	49,452	48,989
貸与資産	2,102,936	2,094,016
減価償却累計額	△1,673,273	△1,690,401
貸与資産(純額)	429,663	403,614
土地	2,908,961	2,912,684
建設仮勘定	150,733	4,752
有形固定資産合計	4,182,607	4,210,486
無形固定資産		
のれん	338,380	340,353
その他	92,347	97,976
無形固定資産合計	430,728	438,329
投資その他の資産		
投資有価証券	1,243,474	1,485,384
長期預金	500,000	500,000
繰延税金資産	76,946	51,095
その他	309,118	315,413
貸倒引当金	△133,486	△135,000
投資その他の資産合計	1,996,053	2,216,891
固定資産合計	6,609,388	6,865,707
資産合計	28,174,656	29,278,075

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,725,051	10,381,926
電子記録債務	790,745	1,385,607
短期借入金	78,600	—
1年内返済予定の長期借入金	44,016	45,976
未払法人税等	673,752	254,678
その他	2,387,344	2,310,879
流動負債合計	13,699,510	14,379,068
固定負債		
長期借入金	176,064	183,904
繰延税金負債	386	55,100
退職給付引当金	41,011	42,079
役員退職慰労引当金	169,859	154,900
再評価に係る繰延税金負債	184,661	184,661
その他	36,759	36,169
固定負債合計	608,742	656,816
負債合計	14,308,252	15,035,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,414,415	1,414,415
資本剰余金	1,300,391	1,300,391
利益剰余金	11,204,059	11,360,042
自己株式	△211,828	△211,828
株主資本合計	13,707,038	13,863,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79,068	167,129
土地再評価差額金	299,043	299,043
為替換算調整勘定	△610,597	△523,368
その他の包括利益累計額合計	△232,484	△57,195
少数株主持分	391,850	436,365
純資産合計	13,866,403	14,242,191
負債純資産合計	28,174,656	29,278,075

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)
売上高	9,430,206	10,205,412
売上原価	8,057,237	8,806,993
売上総利益	1,372,968	1,398,419
割賦販売未実現利益戻入額	7,302	6,506
割賦販売未実現利益繰入額	4,427	3,514
差引売上総利益	1,375,843	1,401,410
販売費及び一般管理費	847,693	992,069
営業利益	528,149	409,341
営業外収益		
受取利息	12,873	12,605
受取配当金	2,945	3,043
固定資産売却益	14,687	3,765
為替差益	17,197	79,952
不動産賃貸料	11,107	18,391
雑収入	15,105	11,260
営業外収益合計	73,916	129,019
営業外費用		
支払利息	340	377
不動産賃貸費用	11,016	11,177
雑損失	642	140
営業外費用合計	11,999	11,695
経常利益	590,066	526,665
特別利益		
退職給付制度改定益	15,729	—
特別利益合計	15,729	—
特別損失		
固定資産除却損	13	782
特別損失合計	13	782
税金等調整前四半期純利益	605,782	525,883
法人税、住民税及び事業税	309,118	247,142
法人税等合計	309,118	247,142
少数株主損益調整前四半期純利益	296,663	278,740
少数株主利益	7,239	23,038
四半期純利益	289,424	255,701

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	296,663	278,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57,800	87,417
土地再評価差額金	22,590	—
為替換算調整勘定	5,151	109,997
その他の包括利益合計	85,543	197,414
四半期包括利益	382,206	476,154
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	381,606	430,990
少数株主に係る四半期包括利益	600	45,163

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業機械	建設機械	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	8,418,177	1,005,010	9,423,188	7,018	9,430,206	—	9,430,206
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,418,177	1,005,010	9,423,188	7,018	9,430,206	—	9,430,206
セグメント利益	653,406	39,190	692,596	131	692,727	△164,577	528,149

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険の代理店業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△164,577千円は、各セグメントに帰属していない当社の管理部門に係る費用等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業機械	建設機械	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	8,423,674	1,772,048	10,195,723	9,689	10,205,412	—	10,205,412
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,423,674	1,772,048	10,195,723	9,689	10,205,412	—	10,205,412
セグメント利益	493,431	89,825	583,256	3,632	586,888	△177,547	409,341

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険の代理店業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△177,547千円は、各セグメントに帰属していない当社の管理部門に係る費用等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。